

令和 6 年度決算にかかる 外部評価結果報告書

亀山市行政評価外部評価委員会

目次

令和6年度執行の事務事業に関する外部評価結果.....	1
【令和7年度外部評価の概要】	1
【総括評価】	1
【評価システムについて】	2
【個別事業評価】	3
【決算概要】	3
対象事業個別シート	5
020601：かめやま文化年事業	6
040205：子育て世代包括支援事業	7
010804：ごみ溶融処理施設大規模整備事業	8
010801：公共施設 LED 化推進事業	9
050303：移住交流促進事業	10
020101：アプリ d e ウェルネス推進事業	11
010302：公共下水道施設整備事業	12
030204：創業等支援事業	13
040105：校務支援システム事業	14
060302：証明書等コンビニ交付事業	15

令和 6 年度執行の事務事業に関する外部評価結果

【令和 7 年度外部評価の概要】

亀山市では、平成 19 年の第 1 次総合計画の策定を契機に行政評価システムを導入し、その後、基本計画期間の 5 年ごとに検証を行いながら、評価システムの見直しが行われています。

今回の外部評価は、第 2 次総合計画後期基本計画の策定に合わせて改訂した現行の行政評価システムにより、第 2 次総合計画後期基本計画実施計画の 3 年目となる令和 6 年度の主要事業を対象に、各事務事業の評価内容の妥当性について外部評価を実施しました。また、外部評価を行う事業については、後期基本計画の施策推進につなげるため、大綱ごとの事業数の割合を踏まえたうえで 10 事業を選定し評価を実施しました。

【総括評価】

外部評価の結果としては、事業の成果や今後の展開に関する評価の妥当性を確認することで、事業の上位施策への寄与度や目的に対する成果などを効果的に評価できたものと考えます。

個々の事業評価については、これまでの行政評価で培われてきた成果もあり、概ね適切に評価されており、全体を通して事業目的や実績等が的確に整理されていることから、評価システムが着実に機能している印象を受けました。また、評価の視点が定着しつつあることで、成果を意識した事業運営が進められており、市民に寄り添った事業展開がなされるようになっていきます。こうした姿勢は、評価システムの存在が事業に反映されている成果とも言えます。

一方で、事業の成果を測定するにあたっては、より高次の目標への貢献という

視点からの評価が求められますが、一部の事業では、総合的な効果を十分に把握しきれておらず、直接的な目的の達成にとどまった評価となっている例も見受けられました。こうした事業においては、指標の設定や成果の捉え方、課題の整理方法等を見直し、事業全体の目的や効果を的確に捉える視点が必要と考えます。

このような観点から、評価対象外の事業においても、誰のための事業か、何のための取り組みかといった本質的な目的を常に意識しながら、成果や今後の展開を見据えた事業運営に取り組んでいただきたいと思います。また、財政状況が一層厳しさを増す中で、各事業が持続的に実施可能なものとなるよう、引き続き効率性と効果性の両立を図った推進を期待します。

【今後の評価システムについて】

現在の行政評価システムは、適切に運用され、一定の効果を上げているものと認められますが、本年度が次期総合計画の策定年度であることを踏まえると、今後は評価結果を総合計画の推進に生かしていく視点が一層重要となります。

亀山市の評価システムは、導入当初から先進的な取り組みとして注目されてきました。こうした背景を踏まえ、今後もその理念を継承しつつ、時代や行政課題の変化に応じて、より実効性の高い体制へと進化させていくことが期待されます。

また、今回の外部評価の結果が、庁内においてどのように共有・活用されているのか、その後の反映状況を確認できる機会が設けられることで、評価の透明性や納得性が一層高まると考えます。さらに、実際に評価対象となった事業に限らず、他の事業においても外部評価の視点を参考にし、自主的な改善につなげていくような取り組みが広がることを期待します。

【個別事業評価】

今回、対象となった事業に対する総括意見及び評価結果については、5頁以降の対象事業個別シートのとおりです。

【決算概要】

令和6年度一般会計決算については、第2次総合計画後期基本計画の3年目として、東野公園体育館の空調設備等整備や「かめやま健康都市大学」を通して健康都市に係る事業を展開するほか、防災情報伝達システム整備や中学校全員喫食制給食受入環境整備に着手する一方、エネルギー価格高騰や物価高騰、急激な人件費の上昇などの局面の変化により崩れた財政の収支バランスの改善を図るため、「財政構造改革骨太方針2024」を策定し、歳出の削減と歳入の確保により、将来にわたり持続可能な財政構造の改革に向けた取り組みを進められたところです。

そのような中、歳入では、事業推進における特定財源の活用により、国庫支出金、市債が増額となった一方、歳出では、人件費や扶助費が物価高騰等の影響を受け、これまで以上の増加につながったと分析されているものです。

また、財政指標において、著しく変動した指標は見られない中で、実質単年度収支は継続して赤字となっており、不足する財源を財政調整基金からの繰り入れに依存する財政運営が、財政調整基金残高の継続的な減少につながっています。

これらの状況を踏まえ、事業の組み替えや統廃合等により、財政構造の継続的で本質的な改革に危機感を持って取り組み、市財政の収支バランスの改善を図る必要があります。なお、事業の見直しに際しては、これまで推進してきた事業の優先順位を見極めながら、市民への影響を配慮しつつ進めるよう努めてくだ

さい。

以上、当委員会として、評価結果をまとめましたが、令和８年度からスタートする第３次総合計画の事業推進においては、将来の財政状況を見通した事業の進行管理を行い、厳格な予算執行により、市民の期待に応えられる行財政運営に努められるよう要望します。

令和７年７月９日

亀山市長 櫻井 義之 様

亀山市行政評価外部評価委員会
委員長 村林 守

対象事業個別シート

■ 施策の体系

施策の大綱	02：健康で生きがいを持てる暮らしの充実
基本施策	06：文化芸術の推進
施策の方向	01：文化施策の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
020601：かめやま文化年事業	市民文化部 文化課 文化創造G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	今後、当該事業を実施する場合においては、活動指標については見直しをされたい。
成果	☒ 適切 見直し	
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	良い事業なので、より良いものになるよう次回に向けて検討されたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	04：子育てと子どもの成長を支える環境の充実
基本施策	02：安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進
施策の方向	05：子育ての希望をつなぐ支援の充実

■ 対象事業

事業名	所管部署
040205：子育て世代包括支援事業	子ども未来部 子ども総合支援課 母子保健G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	適切 見直し	
成果	適切 見直し	
課題	適切 見直し	
事業展開	適切 見直し	
総括意見	充実した子育て支援を行っており、「子育てしやすいまち」としての魅力を創り出している亀山市の特徴であるので、引き続き努力されたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	01：快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	08：脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築
施策の方向	04：廃棄物処理施設の適正管理

■ 対象事業

事業名	所管部署
010804：ごみ溶融処理施設大規模整備事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	
成果	☒ 適切 見直し	
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	次期の処理施設の建設年次と合わせて、現有施設を有効に活用しようとしていることは評価できる。	

■ 施策の体系

施策の大綱	01：快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	08：脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築
施策の方向	01：高度な低炭素社会の構築

■ 対象事業

事業名	所管部署
010801：公共施設 LED 化推進事業	総務財政部 財務課 契約管財 G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	
成果	☒ 適切 見直し	
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	経費も CO ₂ 排出量も削減効果の大きい事業であるため、小規模施設についても検討を進められたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	05：市民力・地域力の活性化
基本施策	03：移住・定住の促進
施策の方向	03：移住交流の促進

■ 対象事業

事業名	所管部署
050303：移住交流促進事業	政策部 政策推進課 政策調整G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	
成果	☒ 適切 見直し	この事業が十分成果につながっていないという担当課の判断でB評価であるが、移住件数については目標を上回る成果を上げている。
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	移住交流促進事業のあり方について、ワンストップ窓口を設け総合的に推進することなどを検討されたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	02：健康で生きがいを持てる暮らしの充実
基本施策	01：健康づくりの推進と地域医療の充実
施策の方向	01：「健康都市」の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
020101：アプリ d e ウェルネス推進事業	健康福祉部 健康政策課 健康都市推進G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	
成果	☒ 適切 見直し	健康経営支援制度への登録事業者が少なかったためB評価とされたが、健康マイレージダウンロード数では目標を上回る成果を上げている。
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	デジタル方式に切り換えてから利用者も増え、成果も上がっていると認められる。	

■ 施策の体系

施策の大綱	01：快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	03：上下水道の充実
施策の方向	02：生活排水対策の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
010302：公共下水道施設整備事業	上下水道部 下水道課 下水道工務G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☐ 適切 見直し	
成果	☐ 適切 見直し	
課題	☐ 適切 見直し	
事業展開	☐ 適切 見直し	
総括意見	計画に従って着実に進められている。	

■ 施策の体系

施策の大綱	03：交通拠点性を生かした都市活力の向上
基本施策	02：地域に根ざした商工業の活性化
施策の方向	04：新たなビジネスの創出

■ 対象事業

事業名	所管部署
030204：創業等支援事業	産業環境部 商工観光課 商工業振興G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☒ 適切 見直し	
成果	☒ 適切 見直し	
課題	☒ 適切 見直し	
事業展開	☒ 適切 見直し	
総括意見	創業支援については一定の効果が認められる。なお、空店舗等活用支援補助金については、ニーズに合うよう工夫を重ねて、まちのにぎわいにつながるよう活用されたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	04：子育てと子どもの成長を支える環境の充実
基本施策	01：子どもたちの豊かな学びと成長を支える環境の充実
施策の方向	05：一人ひとりの学びを支えるきめ細かな教育の推進

■ 対象事業

事業名	所管部署
040105：校務支援システム事業	教育委員会事務局 学校 教育課 学事教職員G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	適切 見直し	校務支援システムを導入したことは理解できる。
成果	適切 見直し	校務の処理がどのように便利になったのかなど、現場に与えた影響を把握すべきである。
課題	適切 見直し	効果を把握した上で考えるべきである。
事業展開	適切 見直し	効果を把握した上で考えるべきである。
総括意見	システム導入の効果は、勤務時間の削減だけではないため、総合的に効果を把握されたい。	

■ 施策の体系

施策の大綱	06：行政経営
基本施策	03：行政D Xの推進
施策の方向	02：行政D Xによる市民サービスの向上

■ 対象事業

事業名	所管部署
060302：証明書等コンビニ交付事業	市民文化部 市民課 戸籍住民G

■ 外部評価委員会委員評価

評価項目	妥当性の評価	評価に関する意見
活動実績	☐ 適切 見直し	
成果	☐ 適切 見直し	
課題	☐ 適切 見直し	
事業展開	☐ 適切 見直し	
総括意見	市民に周知を図るなど、システムを便利に使っていただくとともに、窓口業務の効率化にもつながるよう努められたい。	